

# 我が社の雇用事例



日本エアリネン株式会社



快適なひとときと心地よくつろぎ

おもてなしの心を映す、清潔で美しいリネン

## 企業DATA

代表者	代表取締役社長 大野 好男
所在地	〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜2丁目31番地
従業員数	112人 障がい者16人 (内訳：身体障がい者1人 知的障がい者15人 精神障がい者0人)
URL	<a href="https://linen-jp.com/airlinen/">https://linen-jp.com/airlinen/</a>
事業内容	当社はシーツやタオル等の洗浄・管理・配送を行う、地域安定型の業務用クリーニング工場です。京阪神の大手ホテル等へいつも最良の状態でもリネンをお届けし、使用済みのリネンを回収して洗濯後に再度納品するリネンサプライ業を手掛けています。

## インタビュー

執行役員 工場統括部長  
取締役 仲野 和宏 さん

### ■ 障がい者雇用の経緯について ■

以前から障がい者雇用に取り組んでいましたが、大きく動き始めたのは、兵庫県立高等特別支援学校（旧三田高等養護学校）が開校した時でした。

進路指導担当の先生が弊社に飛び込みで来社され、卒業生の就職相談を受けたのがきっかけで、私たちから「学校での授業風景を見せて欲しい」とお願いして、学校を訪問して授業風景や授業内容を拝見させていただき、2人の学生をご紹介していただきました。

紹介された学生に短期間の体験実習を2回ほど実施し、保護者の方や先生とも面談を行ったうえで、最終的に本人の意思を確認し、当社で採用することになりました。この採用により、毎年卒業生を迎え入れるルートが出来て、現在の障がい者雇用につながっています。

## ■ 障がい者への取り組み・課題について ■

弊社は基本的に同じ学校から採用しているため、上下関係が厳しい時は、長く続かず退職してしまう方がいます。また、健常者の方で障がいのある方への理解を十分に持てない場合は、トラブルにつながることもあります。

入社時は全員が同じ業務内容を担当しており、障がいのある先輩が後輩に教えています。最初の半年間は苦勞していましたが、2年後は作業にも慣れ、一人前に色々な作業をこなせるようになりました。向上心があり日々成長が見られます。

障がいのある方々が、それぞれの適性にあった仕事を出来るように配慮して、障がいのある方も外国籍の方もいずれも当社の業務に欠かせない重要な人財となっています。



## ■ 雇用環境管理サポート体制について ■

難しい業務は健常者がフォローし、困ったことがあればその都度話を聞くなど、障がいのある方にとって少しでも働きやすい環境づくりを心がけています。

また、半年に一度学校の先生が訪問してくださり、その際に相談を行っています。この訪問には大いに助けられています。親御さんからの相談についても、積極的に耳を傾けるようにしています。家庭で何かあった場合には、保護者の方から連絡をいただき、内容を伺ったうえで本人にもヒアリングを行っています。相談内容に関係する相手がいる場合には、その方にも話を聞き、状況の把握と対応に努めています。

## ■ 障がい者のお仕事について ■

就業時間は1日8時間で、完全週休2日制を採用しています。盆・正月、ゴールデンウィーク、祝日も通常業務ですが、閑散期には休暇を取得しやすい環境です。

業務内容はホテルのリネン作業が中心で主に以下の3つの工程があります。

①タオルやシーツなどの仕分け、②各商品を洗浄機に投入、③仕上げ、これらの3工程の中で、適材適所を見極めながらメンバーを配置しています。



## ■今後、障がい者を雇用する企業様へ■

職種により適性は異なりますが、障がい特性に応じた適切な配置により、企業に貢献できる非常に価値のある戦力となります。工場作業では身体障がい者には難しい場合もありますが、知的障がい者や精神障がい者には向いていると感じています。

### 障がい者インタビュー

高校卒業後、実習を通じて入社しました。

現在は、仕上がった製品をリフトで下ろす作業など、機械を使用した工程を主に担当しています。覚えるまでは先輩から指示を受けながら作業をしていましたが、習熟してからは淡々と業務を進められるようになりました。

なるべく早く仕事を覚えなければならないという気持ちで日々取り組んでいます。仕事量が増えて負担が大きくなると、時にはパンクしそうになることもあります。任せてもらえていることが嬉しく、頑張ろうという気持ちにつながっています。入社時と比べると自分でも成長を実感しています。

休日はソフトボールをしており、次の全国大会に向けて頑張りたいと思っています。



社歴18年 若杉さん



社歴23年 多田さん

高校卒業後、実習を通じて入社しました。

入社後は仕分け作業を担当し、現在は洗濯が必要なリネン類を機械に投入する作業を担当しています。投入機械の周辺は危険な箇所もあるため、ルールを守り、十分に気を付けて安全第一で作業をしています。

また、後輩たちに仕事を教えることもあり、話を聞いたりアドバイスをしたりしながら指導に取り組んでいます。一方で、リフト作業は難しいと感じており、洗い上がったリネンをリフトで上げて乾燥させる工程は慎重に対応しています。お客様から返却された際にホテル側の混在があると対応が大変だと感じることもあります。

休日は基本的に家でんびり過ごし、たまには自転車に乗ったりしています。今後も引き続き、ミスのないように業務に取り組んでいきたいと思っています。